

2月定例会月議会における議案に対する意見募集

No.1 119 番映像通報システム整備事業について

この事業は、スマートフォンを活用して、音声に加えて災害現場や傷病者の状況を映像で119番通報することができるシステムを導入することにより、救命率の向上と被害の軽減を図る。ためのものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

1. 目的

スマートフォンを活用して、音声に加えて災害現場や傷病者の状況を映像で119番通報することができるシステムを導入することにより、救命率の向上と被害の軽減を図る。

2. 内容

三重北消防指令センター（以下「消防指令センター」という。）への音声による119番通報の内容から、消防指令センターが災害現場や傷病者の映像が必要と判断した場合に、通報者に映像の送信を依頼し、通報者がスマートフォンで撮影したビデオ映像により通報を行うシステムである。

映像による通報は、消防指令センターが現場の正確な情報をリアルタイムで確認することができることから、通報者への的確な応急手当の指導や出動部隊の効果的な現場活動に繋げることができる。



※事前登録やアプリのダウンロードは不要ですが、映像送信には通報者側に通信料金がかかります。

【スケジュール】

令和3年7月運用開始予定

- ### 3. 予算額
- | | | | |
|-------------|--------|------------------|-------------|
| 1, 4 6 6 千円 | (財源内訳) | その他特財 | 1 3 1 千円 |
| | | (朝日、川越二町消防事務受託費) | |
| | | 一般財源 | 1, 3 3 5 千円 |

【参考】

119 番映像通報システム整備の総事業費 2, 8 0 5 千円
(内訳：四日市市1, 4 6 6 千円、桑名市1, 0 1 0 千円、菰野町3 2 9 千円)
※四日市市、桑名市及び三重郡菰野町消防通信指令事務協議会予算により事業を実施